**日本臨床発達心理士会千葉支部２０１０年度第２回資格更新研修会**

**テーマ「発達障害・軽度知的障害のある中学生・高校生への支援について」**

**日時１０月２４日(日) ９時００分～１６時３０分**

場所千葉大学西千葉キャンパス(千葉市稲毛区弥生町１－３３)

ＪＲ西千葉駅より徒歩２分(南門) 京成みどり台駅より徒歩７分(正門)

企画主旨

特別支援教育への転換以降、多くの特別支援学校では高等部を中心に急速な児童生徒増が進んでいます。その対策として千葉県では、特別支援学校高等部の分校・分教室設置や高等特別支援学校の定員増を進めています。また高等学校においては、全公立高校に特別支援教育コーディネーターが校務に位置づけられるなど、特別な支援を必要とする生徒へ取り組みが進みつつあります。本研修会では、発達障害・軽度知的障害のある中学生・高校生への支援に焦点をあて、この年齢での支援の現状と、支援の特性や方法、とりまく環境への支援の内容等について、発達的観点から検討したいと考えます。

午前の部は有資格者による研修会とし、中学校２校の現場からの、発達障害・軽度知的障害のある生徒への支援、進学の現状等についての実践報告をもとに協議を行います。

午後の部は公開のシンポジウムとし、４名のシンポジストの発表をもとに、発達障害・軽度知的障害のある高校生への千葉県における支援の現状と、今後のよりよい支援の方向について、様々な立場からの参加者とともに検討したいと考えています。

プログラム

８時３０分～９時００分受付場所教育学部大会議室

９時００分～９時１５分支部長挨拶

９時１５分～１２時００分実践報告と協議

「中学校での発達障害・軽度知的障害のある生徒への支援と進学の現状について」

報告者：

小田島和枝－匝瑳市立八日市場第一中学校・特別支援学級担任

福田和司－我孫子市立久寺家中学校・特別支援学級担任

コメンテーター：

長崎勤－筑波大学大学院人間総合科学研究科・教授

１３時００分～１３時３０分午後の部受付場所教育学部大会議室

１３時３０分～１６時３０分公開シンポジウム

「発達障害・軽度知的障害のある高校生への支援について」

シンポジスト：

牧伸裕－千葉県立船橋法典高等学校・特別支援教育コーディネーター

～高等学校での支援について・モデル事業を中心に

京坂和憲－千葉県立特別支援学校流山高等学園・校長

～高等特別支援学校の現状と今後について

長崎裕子－習志野市立第二中学校・自閉症情緒障害特別支援学級(通級的)担任

～中学校での支援と、高等学校や高等部への進学について

年光克水－千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課・指導主事

～県内高等学校での支援の現状と今後について・行政担当者から

指定討論者：

佐竹真次－山形県立保健医療大学・教授